

平成 22 年 4 月 28 日
九州電力株式会社

佐賀国際重粒子線がん治療財団への寄附について

当社は、本日、佐賀国際重粒子線がん治療財団（理事長 とときただひで 十時忠秀氏）並びに佐賀県のご要請に基づき、佐賀県が中心となって開設を進めている九州国際重粒子線がん治療センターの運営主体である、佐賀国際重粒子線がん治療財団へ下記のとおり寄附を申し込みました。

九州国際重粒子線がん治療センターは、重粒子線によるがん治療を通じた、安心、安全な医療の提供により、「がん撲滅」に寄与するため、平成 25 年度に佐賀県鳥栖市に開設される予定で、佐賀県内はもとより、国内外における医療・福祉の向上とがん治療の進歩・発展に寄与することが期待されています。

本事業は、「佐賀県がん対策推進計画」における「がん撲滅」対策の大きな柱のひとつとして位置付けられており、佐賀県におかれてはこのプロジェクトを積極的に推進されています。

また、地元を中心に経済界及び医療界も積極的に後押ししています。

なお、佐賀県は当社にとりまして重要な電源立地地域であることから、佐賀県の地域振興に協力することは、同地域との更なる信頼関係の強化に繋がり、将来にわたる当社事業の円滑な運営に大きく寄与するものと考えています。

当社としましては、このような事情を総合的に勘案し、寄附することを決定したものです。

今回の寄附が、重粒子線によるがん治療を通じて、安心、安全な医療を提供し、国内外における医療・福祉の向上と、がん撲滅に寄与することを期待しております。

記

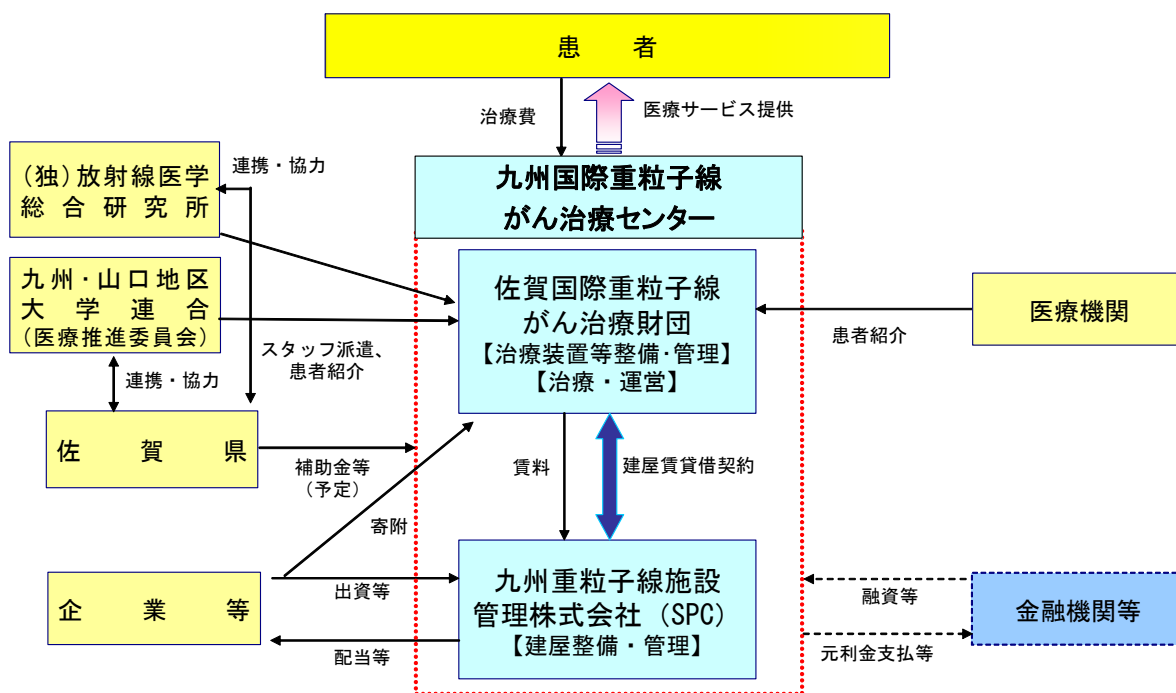
- 1 寄附先 佐賀国際重粒子線がん治療財団
- 2 寄附金額 39億7千万円（複数年度での分割）
- 3 別添資料 事業概要
佐賀国際重粒子線がん治療財団の概要
九州重粒子線施設管理株式会社の概要

以上

1 事業概要

名 称	九州国際重粒子線がん治療センター
開業時期	平成25年度（予定）
立地場所	佐賀県鳥栖市（九州新幹線新鳥栖駅前）
事業形態	佐賀国際重粒子線がん治療財団：治療装置の整備・管理及び治療 九州重粒子線施設管理株式会社（SPC）：建屋を整備・管理
事業費	150億円

【事業スキーム】



2 佐賀国際重粒子線がん治療財団の概要

所在地	佐賀県鳥栖市本通町一丁目802番地3
役員	理事長 十時 忠秀 (元 佐賀県 医療統括監) 専務理事 北村 信 (元 佐賀県健康福祉本部 副本部長) 理事 坂井 浩毅 (佐賀県 副知事) 篠原 正孝 (鳥栖市 副市長) 横須賀 巖 (社団法人佐賀県医師会 副会長) ほか計 11 名
設立日	平成22年2月5日
設立者	佐賀県、佐賀県医師会
基本財産	130万円 (佐賀県：100万円、佐賀県医師会：30万円)
事業内容	(1) 重粒子線がん治療 (2) 重粒子線がん治療のための人材育成 (3) 重粒子線がん治療に関する研究 ほか

3 九州重粒子線施設管理株式会社 (SPC) の概要

所在地	佐賀県鳥栖市本通町一丁目802番地3
代表取締役	山野 宏 (元佐賀県参与)
設立日	平成21年4月28日
資本金	184.5百万円 (資本準備金 184.5百万円)
事業内容	(1) 重粒子線がん治療建物の整備・管理 (2) 重粒子線がん治療事業に関する事業計画及び資金調達計画の立案 (3) 重粒子線がん治療事業に関する助言及び相談 ほか